



すぎ もり だい き  
杉森 大起

生年月 1992年5月静岡県生まれ  
最終学歴 2017年立命館大学大学院  
理工学研究科環境都市専攻修了  
業務経歴 2017年(株)竹中工務店入社  
現在名古屋支店設計部主任  
●担当した主なプロジェクト  
2020年 トヨタ紡織グローバル本社  
2022年 中村区役所等複合庁舎  
2023年～名古屋市瑞穂公園陸上競技場

■青年技術者のことば

私は設計を行う上で「建築を後世に遺すこと」と「建築をみんなで作ること」を意識しています。

①建築を後世に遺す

技術革新によって色々なものが作りやすく、得やすくなった現代において、後世に遺る建築とその価値とは何かを考えて設計活動を行っています。設計者として既存の在り方を見直し、新しい価値を創造していく中で、生み出されたものが流行り廃りに左右されない普遍的な価値を持つことを目指しています。

②建築をみんなで作る

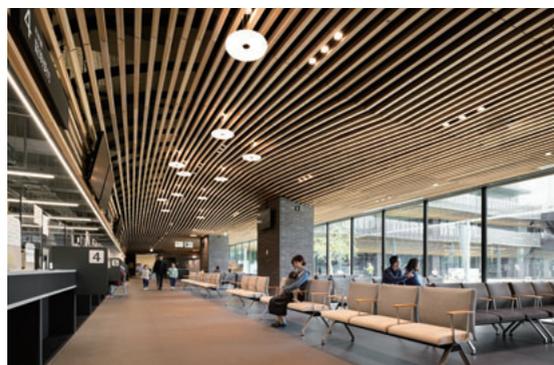
建築は個人の力のみで完成するものではなく、それぞれの立場を持った多くの人達との協業によって成り立つことを常々感じています。建築にかかる自らの想いを共有し、関係者の能力や専門性をポジティブに引き出しながらプロジェクトを進めることに設計者の資質が問われると考えています。

これまで関わっていただいた多くの方々との協業の中で培った経験を土台として、これからも設計活動を通して価値観を理解し合える仲間をつくり、自分達の手がけた建築を後世に遺せるよう邁進していきます。

■すいせん者

長谷川寛  
(株)竹中工務店  
名古屋支店設計部 設計部長

中村区役所等複合庁舎



トヨタ紡織グローバル本社

